



学校
だより

トベラの本

葛城市立新庄北小学校
NO. 3
6月 令和3年6月3日
発行者 校長 杉村茂美

梅雨の季節となりました

今年は、例年より早い梅雨入りとなりました。雨の日が続いた時には、外で遊べない子どもたちが、残念そうに運動場を眺めていました。この時期は、雨天時だけでなく、気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い日にも、外遊びを見合わせなくてはなりません。子どもたちにとっては、感染症の予防対策に加えて、さらに制限が増えることにはなりますが、こんな時だからこそ、室内での過ごし方を見直す機会にしたいと考えています。落ち着いて安全に過ごすことができるような活動や休み時間の過ごし方を考え、工夫することも、学校生活では大切な学びの一つです。

6月を迎え、1学期も折り返しの時期になりました。1学期前半の学校生活を振り返り、後半の教育活動によりよい形でつなげられるよう、学習面や生活面を充実していきたいと思えます。



ご家庭におかれましても、健康管理へのご配慮、家庭学習への励まし（声かけ）をいただきますよう、ご協力をお願いいたします。

熱中症対策しています

小学校では、様々なところで熱中症対策を講じています。その中から、いくつかを紹介します。

○熱中症計を設置

熱中症計は、気温・湿度・日射の3つから、暑さ指数（WBGT）を表示します。毎日、教職員が測定し、その日の様子を確認しています。WBGT（一番上の数字）が31以上になると運動は中止、指数が28～31でも、熱中症の危険性が高いときは、激しい運動を避けています。



○帽子を着用

外遊びする時は、帽子を被って元気に遊んでいます。



○こまめに水分補給

熱中症予防には、水分補給が大切です。体育の時間だけでなく、休み時間も水筒を持って出ています。

運動・遊びの合間に積極的に水分を補給しています。



○空調設備の有効活用

葛城市では、各教室にエアコンが完備されていますので、気候に合わせてエアコンを活用することができます。体育館にもスポットクーラーを設置していただいていますので、大変ありがたいです。子どもたちの学習効果も上がると嬉しいです。

学校生活の1ページ～ 1年生を迎える会 ～

5月26日（水）、梅雨の晴れ間を利用して、「1年生を迎える会」を行いました。密を避けるため、運動場での開催です。

この日のために、高学年が中心となって準備を進めてくれました。教頭先生との「ジャンボじゃんけん」、各クラスから出題された学校の「〇×クイズ」と、大きな声を出さなくても皆が楽しめる内容を企画してくれました。



6年生からメダルをプレゼントされた1年生の笑顔は、キラキラメダルに負けないくらいに輝いていました。2～6年生は、かわいい1年生に優しい気持ちを、1年生の子どもたちは、頼もしい上級生に感謝や憧れの気持ちを感じる行事となりました。



お世話になっています

感染症予防対策員の方々が、毎日、校舎内の消毒やトイレの掃除、給食後の片付け作業をしてくださっています。おかげさまで、学校内は衛生的な環境が保たれ、子どもたちも教職員も気持ちよく毎日を過ごすことができます。本当にありがたいことです。感謝申し上げます。

